

週刊 建機新報

発行所

株式会社 建設機械新報社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-46(斎藤ビル4F)

☎(03)3293-7173 FAX(03)3293-7137

E-mail web@kenki-shinpou.com

編集・発行人 吉田 隆史

発行日 毎週水曜日発行

購読料 年間7万円(税・送料込み)

〔禁無断転載・翻訳〕

No. 2107



INDEX

<https://www.kenki-shinpou.com/>

業界
ニュース

日立建機、システムプラットフォーム「ZCORE」を開発
自律型建設機械の開発と機能拡張を容易に …… 3~4

★アクティオ、「仮設陰圧ハウス」の新モデルを本格展開 …… 4、6
感染症などのウィルスをつじ込める新モデルが登場

★クボタ、米国に小型建設機械の製造拠点を新設 …… 6~7
生産能力を増強し小型建機事業の更なる拡大を目指す

★DICプラスチック、「フェイスシールド プロ」の販売を開始 …… 7
Withコロナ時代の作業現場における飛沫感染対策に貢献

★大京建機、ドバイに続き2つ目の海外拠点を今月開設 …… 9
不動産投資・クレーン揚重業・中古クレーン売買事業に参入

★バスコ、動画の「特設サイト」をリニューアル …… 9~10
i-Construction関連技術を使い方などを解説

★清水建設、高強度・高靱性の繊維補強モルタル …… 10
「ラクツム(LACTM)」を開発、人手不足に対応

★アライオートオークション、11月度の開催日程 …… 10
開催曜日、各会場、オークション名の紹介

★コマツ、10月1日付「組織変更」と「人事異動」 …… 11
新職、旧職、継続職、氏名(16名)の紹介

★クボタ、NVIDIA社と戦略的パートナーシップ …… 11
農業機械の自動運転分野で、日本の農業に貢献へ

★タダノ、高所作業車「AT-320XTG」販売好調 …… 13
新設計の21面体ブーム、広い作業領域を確保

資料
統計

2020年8月、土木建機リース取扱高・設備投資額 …… 14

- 当月、2020年累計、2020年度累計、-リース事業協会-
- 《機種別リース取扱高 構成比》
- 《機種別リース取扱高 前年同月比較》
- 《土木建設機械》リース取扱高
- 《土木建設機械》設備投資額
- 【土木建設機械リース取扱高】件数推移(月次) [グラフ]
- 【土木建設機械リース取扱高】金額推移(月次) [グラフ]

★建設機械工業会の「2020年8月建設機械出荷金額統計」 …… 15

- ◆建設機械出荷金額 前年同月比較
- ◆【外需】地域別出荷動向

- ◆建設機械出荷金額及び前年同月増減率の推移(月次)
- ◆トラクタ 出荷金額 同月比較
- ◆油圧ショベル 出荷金額 同月比較
- ◆ミニショベル 出荷金額 同月比較
- ◆建設用クレーン 出荷金額 同月比較
- ◆【月単位統計機種】国内出荷台数

★【建設機械 機種別出荷金額】(内需・外需・計)、一建機工 …… 16
建設機械9機種区分、本体合計・補給部品・総合計

★2020年7月 建設機械輸入通関実績(確報値)、No.1 …… 18
【総輸入高】
【アメリカ合衆国】

★【2020年7月 建設機械 輸入価額上位3カ国】 …… 18
【エキスカベータ(ショベル) 全旋回】
【ホイールローダ等】
【ブルドーザ(クローラ式)】
【トラック搭載用クレーン】

★2020年7月 建設機械輸入通関実績(確報値)、No.2 …… 19
【中華人民共和国】
【ドイツ】

★【2020年7月 建設機械 輸入価額上位3カ国】 …… 19
【コンクリートポンプ】
【土木・建築用機械】
【杭打・杭抜機械】
【不整地用タンブトラック】

★2020年8月 建設機械 輸出価額上位10カ国 (No.1) …… 20
輸出相手先国、輸出数量(台/kg)、輸出価額(千円)

- 【ミニショベル(全旋回式)(中古)】
- 【ミニショベル(全旋回式)(新品)】
- 【油圧ショベル(全旋回式)(中古)】
- 【油圧ショベル(全旋回式)(新品)】
- 【ホイールローダ等(中古)】
- 【ホイールローダ等(新品)】

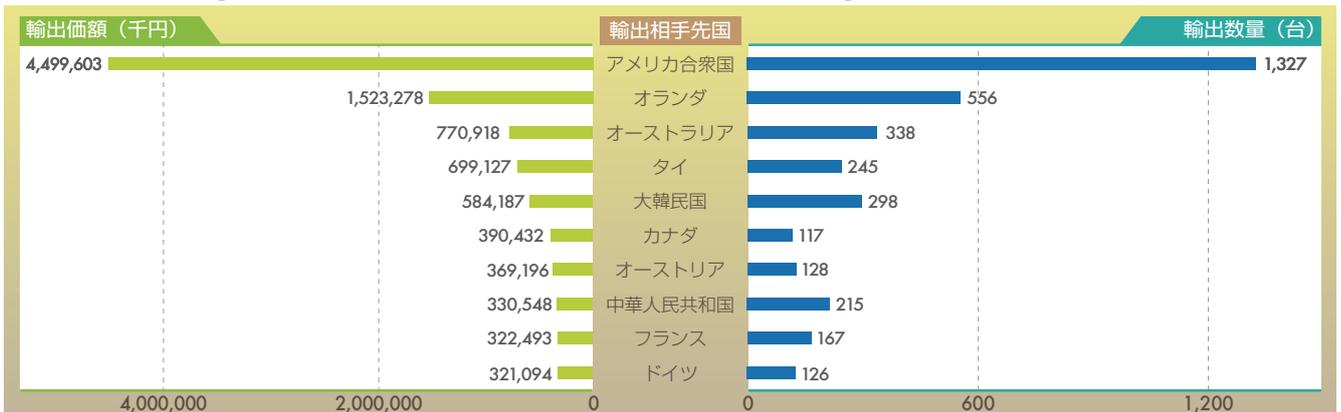
★2020年8月 建設機械 輸出価額上位10カ国 (No.2) …… 21
輸出相手先国、輸出数量(台/kg)、輸出価額(千円)

- 【ブルドーザ(クローラ式)(中古)】
- 【ブルドーザ(クローラ式)(新品)】
- 【ラフテレーンクレーン(中古)】
- 【ラフテレーンクレーン(新品)】
- 【クローラクレーン(中古)】
- 【クローラクレーン(新品)】

★2020年8月 建設機械 輸出価額上位10カ国 (No.3) …… 22
輸出相手先国、輸出数量(台/kg)、輸出価額(千円)

- 【トラック搭載用クレーン】
- 【突固用機械(非自走式)】
- 【ロードローラ(タイヤ式)】
- 【ロードローラ(振動式)】
- 【不整地用タンブ(中古)】
- 【不整地用タンブ(新品)】

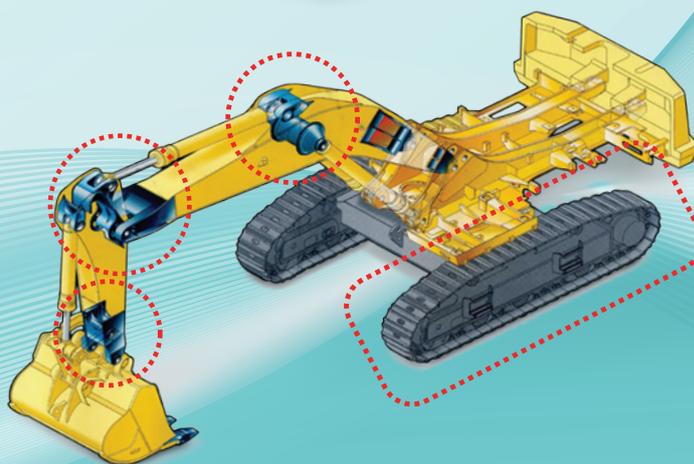
【2020年8月 ミニショベル(新品) 輸出価額上位10カ国】 - 財務省「日本貿易統計」





HIGH STRENGTH BUSHING FOR EARTH MOVING EQUIPMENTS

油圧ショベル及びアタッチメントに使われる オイルスブッシュ



(株)SGO www.sgoilless.co.kr

大韓民国 仁川広域市 南洞区 南洞西路113番街28-10 (古棧洞) 21695

T +82-32-813-3401 F +82-32-813-4259 M info@sgoilless.co.kr

日立建機、システムプラットフォーム「ZCORE」を開発

自律型建設機械の開発と機能拡張を容易に

日立建機(本社:東京都台東区、執行役社長:平野 耕太郎氏)は、同社が思い描く「人と機械が協調する」将来の施工現場において、安全性と生産性の向上を図るため、自律型建設機械の開発と機能拡張を容易にするシステムプラットフォーム「ZCORE」(ズィーコア)を開発した。



■ZCOREを適用したプロトタイプ機

【概要】

ZCOREは、施工現場でオペレータが作業時に行っている、「認識・判断・実行」を、機械システムが行えるようにしたもので、車体に取り付けられたさまざまなセンサーや、通信ネットワークから情報を収集し、判断する「情報処理プラットフォーム」と、その判断に従って建設機械の油圧機器や動力機器を適切に動かす「車体制御プラットフォーム」で構成された機能拡張性の高いシステムプラットフォーム。

ZCOREを用いることで、同社は、迅速に自律型建設機械を開発し、またユーザーのニーズに応じて、容易に機能拡張することができる。

今後、油圧ショベル、ホイールローダ、ダンプトラックなど、同社が開発する自律型建設機械に、ZCOREを適用していく。

建設業においては、生産労働人口の減少、熟練技能者の高齢化を背景として、省人化による生産性の向上が課題となっている。その解決策のひとつとして、自律運転する建設機械の開発に期待が寄せられているが、自律型建設機械を実現する上で、周囲で働く人々の安全性も確保する必要がある。

同社が思い描く将来の施工現場は、人と機械が協調して働く現場。人と機械、機械と機械、機械と施工現場環境とが相互に情報をやり取りし、施工現場全体の安全性の向上、生産性の向上を

図る「協調安全」の現場の実現をめざしている。

そのためには、協調安全の中で自律運転する「協調型建設機械」が必要となる。ZCOREは協調安全と、高度な自律運転の両立を実現するためのシステムプラットフォーム。

【ZCOREの主な特長】

<協調安全と高度な自律運転を両立>

協調安全と高度な自律運転を両立従来の建設機械では、オペレータが施工現場の状況を「認識・判断」し、安全面に配慮しながら施工を「実行」している。

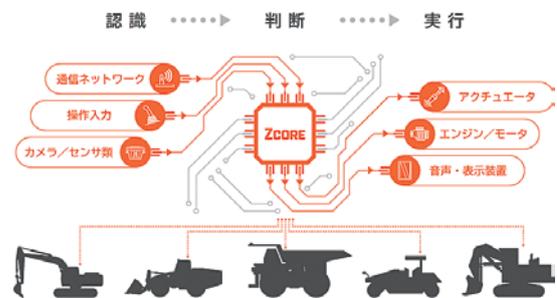
ZCOREは、機械システムが「認識・判断・実行」できるようにしたもので、そのために必要なセンサーや情報システムを容易に実装し、協調安全と高度な自律運転を両立する。

<機能拡張、カスタマイズが容易>

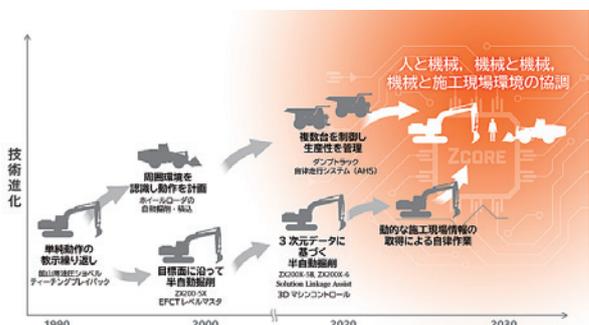
外部環境や建設機械の状態を計測する各種センサーなどを容易に接続できる。各種センサーや通信ネットワークから得られた情報を認識して判断し、各油圧機器や動力装置を制御する。

汎用のセンサーに対応できるようにインターフェースを共通化することで、ユーザーのご要望に合わせて容易に機能拡張、カスタマイズができる。

【ZCORE概念図】



【自動化・自律化技術の変遷と将来像】



同社グループは、これまでも、「機械」を進化させ、豊かな生活空間をつくる「ひと」と「作業」の関係を、より快適に、より高度に、より効率的なものとする取り組みを続けてきた。今後、長年培ってきた油圧技術と、最新の情報処

理技術を活用した自律型建設機械の開発を推進し、ユーザーの求める、より高い安全性と生産性の向上に貢献していく。

【関連情報】

ZCOREを適用したプロトタイプ機のデモンストレーション動画を順次、Webサイトで公開する予定。

【商標注記】

・ZCOREは、同社株式会社が商標登録出願中。

アクティオ、「仮設陰圧ハウス」の新モデルを本格展開

感染症などのウイルスを封じ込める新モデルが登場！

(株)アクティオ(本社：東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼COO：小沼直人氏)は、室内の圧力を制御することで、感染症などのウイルスを封じ込める“陰圧管理”のノウハウを取り込んだ仮設型のユニットハウス「仮設陰圧ハウス」の新モデルとして5.0坪タイプを開発し、本格展開をしていく。



現在、国内外において新型コロナウイルスの感染拡大しているなか、4月に発表した仮設型ユニットハウスに、新たなレイアウトパターンを加えた「仮設陰圧ハウス 5.0坪タイプ」を開発し、レンタルの本格展開を図る。



■ハウス室内※イメージ

「仮設陰圧ハウス 5.0坪タイプ」は、内部の気圧を外部よりも下げ、ユニットハウス内を間仕切りするなど、ユーザーの要望に合わせたレイアウト設計が可能。

診察室は、室内の気圧を2.5Pa(パスカル)以上に設定し、排気用換気装置により強制的に室

内空気を入替させ、換気装置に抗ウイルスのHEPA(ヘパ)フィルター※1を装着することで、ウイルスを外部に流出させることなく、診察室を清潔な状態に維持することができる。また、仮設型ユニットハウスのため、どこでもすぐに設置ができ、中長期間の使用が可能。

アクティオは今後も「レンサルティング」のノウハウを活かし、社会問題のさまざまな課題を解決する製品やサービスを提供していく。

※ハウス室内はイメージ図、椅子・机・ベッドはハウスのセットには含まない。

【「仮設陰圧ハウス 5.0坪タイプ」の特徴】

- ①診察室内の気圧を2.5Pa(パスカル)以上に陰圧(気圧を下げ)し、室内の空気の外部流出を防ぐ
- ②排気用換気装置により強制的に室内空気の入替が可能
- ③換気回数12回時間(同社調べ)
- ④換気装置には病院でも使用されている抗ウイルスHEPA(ヘパ)フィルターを使用
- ⑤病院でも使用されている抗菌仕様の床材を使用
- ⑥給気口には逆流防止ダンパーを設置
- ⑦ハウス内を間仕切りして、前室と診察室を確保するなど要望に応じたレイアウトが可能
- ⑧ホコリなどを落とすことができるエアージャワーや検査窓、流し台などの設置も可能

※1抗ウイルスHEPAフィルター

フィルターろ材上に固定化された、天然の溶菌酵素が捕集したコロナウイルスのエンベロープを破壊し、ウイルスを不活化させることが可能。天然の酵素を利用していることから安全性にも優れ、また、溶菌作用において、酵素自体は消費されないため長期間3年以上にわたりその効果を持続できる。



フィルター交換は、防護服や眼鏡、マスク、手袋を着用し、訓練を受けた者が実施。

【「仮設陰圧ハウス」の仕様・構造】

呼 称		仮設陰圧ハウス
設 備	エアコン	200V/3馬力 冷房7.1暖房8.0
	A・B・C・D・E・F・G・H(kW)	(200V/2馬力×2台 冷房4.5暖房5.0)
寸 法	照 明 (W)	LED蛍光灯 40×4台
	全 長L	7,865(8,138)
	A・B・C・D・E・F・G・H(mm)	
	全 幅W (mm)	2,285
質 量 (kg)	全 高H (mm)	2,771
		A:2,495/B:2,421/C:2,287 D:2,641/E:2,567/F:2,433 G:2,621/H:2,413

■要望にあわせたレイアウト変更が可能



SUMITOMO

限界突破!

燃費、働き、安全、そのすべてが、かつてない領域へ。
新型レジェスト誕生。

未来の現場をリードし、これからのビジネスに立ち向かうために。
住友建機のレジェストは、自らの限界を超える進化をここに極めました。
社会環境へのさらなる調和はもとより、
使う経営者にも、換る人たちにも、最高と呼べる性能を凝縮して。
かつてない新次元の働きが、次のステージの扉を開きます。

LEGEST
SH200

オフロード法 2014年基準適合車 写真はオプション装着車

 **住友建機株式会社** 〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1(ThinkPark Tower) ☎03-6737-2610
<http://www.sumitomokenki.co.jp>

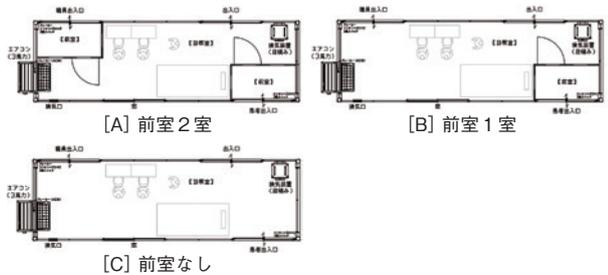
【「仮設陰圧ハウス」の設備】



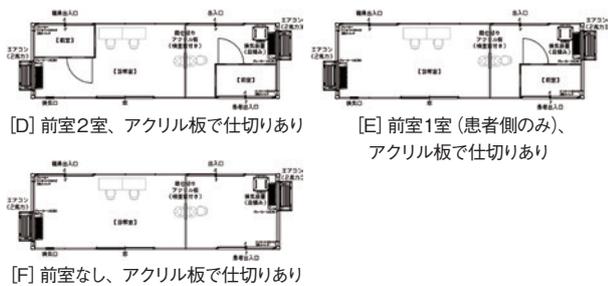
写真左から■抗ウイルス HEPA (ヘパ) フィルター内蔵換気装置 / ■検査窓(開閉式) 隔離タイプのみ / ■エアコン / 3馬力 / ■エアコン / 2馬力

【「仮設陰圧ハウス5.0坪タイプ」8つのレイアウトパターン】

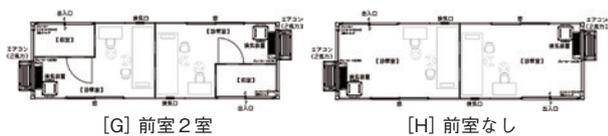
レイアウトパターン 基本タイプ



レイアウトパターン 隔離タイプ



レイアウトパターン 診察室2室タイプ



【オプション】



写真左から■流し台 / ■抗ウイルス H EPA (ヘパ) フィルター内蔵エアシャワー / ■インターホン (D、E、Fのみ)

■アクティオが展開する「レンサルティング」

アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録している。会長の小沼光雄氏は著書の中で次のように紹介している『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提



案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営2014年幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、

せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっている。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートする。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けている。

クボタ、米国に小型建設機械の製造拠点を新設
生産能力を増強し小型建機事業の更なる拡大を目指す

株式会社クボタ(本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：北尾裕一氏)は堺製造所(大阪府堺市)で生産する北米市場向けの小型建設機械「コンパクトトラックローダー(以下、CTL)」の生産の一部を米国に移管する。



このたび、同社の米国新拠点で生産するCTL子会社Great Plains Manufacturing Inc. (以下、GPM) がカンザス州サライナ市にCTLの生産拠点を新設し、2022年から量産を開始する。生産拠点の新設により、顧客の要望にスピーディに対応できる体制を構築することで、小型建機事業の更なる拡大を目指す。



【背景とねらい】
◆北米は世界最大の小型建機市場であり、近年同社は販売網の強化や製品ラインナップの拡充などにより、事業拡大を図っている。
◆その一環として、2016年にはトラクタや建設機械に装着して使用する作業機器の開発・生産

■CTLはさまざまな作業機器を装着することで、軽土木や園芸など多様な作業に使用可能

に強みを持つGPMをグループに迎え、顧客ニーズに基づいた開発・生産・販売などシナジーを發揮している。

◆現在、北米向けの小型建機の大半を日本国内で生産しているが、消費地である米国で生産することで、リードタイムの短縮や為替リスクの低減などが可能となることに加え、GPM社内で建設機械を製造することで、作業機器との連携をさらに高度化することもねらいとしている。

【新製造拠点の概要】

所在地	アメリカ合衆国 カンザス州 サライナ市
規模	土地64.7万㎡、建屋7.4万㎡
投資額	約56億円(53Mドル)
生産品目	コンパクトトラックローダー1機種 SVL65
生産台数	3000台(2023年、予定)
従業員数	120名(予定)
量産開始	2022年9月(予定)

※GPMについて

社名	Great Plains Manufacturing Inc
創業	1976年(クボタ系列化 2016年)
代表者	Linda Salem (President and CEO)
所在地	アメリカ合衆国 カンザス州 サライナ市
従業員数	約1,500名
事業内容	農業機械用インプラメント、建設機械用アタッチメントの製造・販売

DICプラスチック『フェイスシールド プロ』の販売を開始

Withコロナ時代の作業現場における飛沫感染対策に貢献

DIC(株)の100%子会社であり、プラスチック成型品の製造および販売を行うDICプラスチック(株)(本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：石井正人氏)は、Withコロナ時代の新しいニーズに対応した飛沫感染対策製品として、産業用ヘルメットに装着可能なフェイスシールド『フェイスシールド プロ』の販売を開始した。

製品概要資料：

<https://prtimes.jp/a/?f=d56781-20201002-6490.pdf>

新型コロナウイルス感染症への感染リスクが常に伴うWithコロナ時代では、飛沫感染を防



ぐ対策が日常生活ばかりでなく職場環境においても求められている。

日常生活では主にマスク、フェイスシールド、マウスシールドなどの飛沫感染対策製品が用いられるが、ヘルメットの着用が必要な製造および作業現場においては、熱中症への対策を踏まえ、視認性、耐久性、作業性を兼備する製品が求められている。

【製品の概要】

製名	フェイスシールド プロ
素材	PET
サイズ	縦250mm×横264mm×高さ114mm
厚さ	0.8mm
重量	90g
販売単位	1セット5個入り
価格	オープン価格
特長	飛沫感染予防、視認性、作業性、防曇加工、跳ね上げ式

同社では、このようなニーズに対応すべく産業用のヘルメットに装着可能なフェイスシールド『フェイスシールド プロ』を開発した。

本製品は顎下までしっかりガードする形状により飛沫感染を予防、同時に高い視認性、作業性を確保している。加えて、防曇加工による曇り防止や、使用時以外は跳ね上げ脱着が可能のため、作業者の快適性に貢献する。

同社グループは、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に対し、同社グループ一丸で何ができるかに向き合っている。「安全・安心」、「彩り」、「快適」という私たちが社会にお届けする価値提供を軸に、今後もユーザーのニーズに対応した製品開発を迅速に進めていく。

【DICプラスチック(株)について】

DICプラスチックは、プラスチック成型加工を基盤技術として、安全資材や容器資材、医療資材などの成形加工、組立、並びに金型、加工用機械などの製造・販売をするDICの100%子会社。



good engine, good machine, good work.



世界中のあらゆる仕事が不安定な状況になってしまった。
いい仕事をしたい、けれども現場にさえ出られない可能性だってまだ残っている。
まだどうなるかはわからない。けれども、無理をしないで、安全に、
仲間と仲良く、家族のためにいい仕事をしていこう。
今日のひとつの頑張りが、明日の幸せにつながると信じて。
いいエンジンを積んだ、いい建設機械で、いい仕事を。
家族のために、仲間のために、社会のために。



大京建機、ドバイに続き2つ目の海外拠点を今月開設

不動産投資・クレーン揚重業・中古クレーン売買事業に参入

大京建機(株)(本社:東京都大田区、代表取締役:内田隆一氏)は、インドのバンガロールに同社2カ所目の海外拠点となるインド現地法人「DAIKYO KENKI INDIA PRIVATE LIMITED」を設立した。



インド最大級の国際建機見本市Excon展示会(2019年バンガロールにて)

長年にわたりクレーン事業等を中心に展開する同社は、グループ会社であるアビルコインターナショナルに海外部門を設置し、中古クレーン売買などをはじめとするグローバルなビジネス展開を推進している。

この度、同社はインドの南西部に位置するIT都市バンガロールに、2つ目の海外拠点となるインド現地法人を開設した。

既に2005年より中東ドバイではジョイントベンチャー(JV)によるクレーン揚重業や中古クレーン売買ビジネスを開始、それに加えて日本国内では別事業として不動産投資事業を手掛けてきた。それらの豊富な経験を踏まえながら、めざましい経済成長を遂げているインド市場に参入し、ビジネスをスタート。

さらに今後、日系進出企業のマッチングサービスなどを視野に、コンサルティング事業の展開も目指す。

既に海外戦略として拠点を置くドバイ、そしてこの度新しく開設したインドと、海外拠点の連携を深めながら、同社がこれまで手掛けてきた事業に積極的に取り組むことで、ビジネスのさらなる飛躍に向け、基盤強化と事業拡大を図っていく。

【インド現地法人設立における背景】

近年、急速な経済成長を遂げているインド、中でも「インドのシリコンバレー」とも呼ばれるバンガロールには、世界各国の企業が海外拠点を置

くなどし、日系企業の進出も年々増加している。

現在、インドでは不動産開発や投資、そして建設業といった産業における動きもめざましく、その飛躍には目を見張るものがある。

同社では綿密なマーケットリサーチを重ね、不動産投資事業やクレーン揚重業、そして中古クレーン売買をメインとしたインド市場でのビジネス参入を目的に、インド現地法人を開設するに至った。

また、同社はジェトロ(JETRO:日本貿易振興機構)が事務局として展開する「新輸出大国コンソーシアム」のハンズオン支援に申請し、昨年12月に無事採択されている。コンソーシアムには政府系機関、地域の金融機関や商工会議所など国内各地域の企業支援機関が幅広く参加しており、海外展開を図る日本企業は、専門的かつ総合的な支援を受けることができる。

今後、新天地のインド拠点で専門家のアドバイスを受けながら事業基盤を固め、より良いサービスの提供と拡充に努めていく。

同社海外事業の長期戦略としては、ドバイ拠点の他、インド拠点を有することにより、ラストフロンティアとして大きな成長が期待されているアメリカマーケットへの事業拡大を視野に進めていく。

■「DAIKYO KENKI INDIA PRIVATE LIMITED」について

商号: DAIKYO KENKI INDIA PRIVATE LIMITED

所在地: #30/86, "Kumar Krupa" 20th Main Road 2nd Block, Rajajinagar Bangalore-560010, Karnataka, India

代表者: 内田祐大朗(Uchida Yutaro)

設立: 2020年9月9日

資本金: 1,000万ルピー

事業内容: 不動産投資事業、クレーン揚重業、及び中古クレーンの売買

パスコ、動画の「特設サイト」をリニューアル

i-Construction関連技術や使い方などを解説

(株)パスコ(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:島村秀樹氏)は、人工衛星・航空機・ドロー



ン・計測車両などを使った最先端の測量技術とデータ活用のノウハウを、工事発注者・工事業者に提供している。

本サイトは、リアル展示会の中止で情報が得られなかった方や情報の収集に費やす労力を削減したい建設関連業の方々に、時間や場所に関係なく、展示会場に来場もらう感覚で情報を得てもらえるのが特長。サイトでは、i-Construction関連技術やサービスなどの概要や使い方の説明などの動画を見ることができる。

■i-Construction特設サイト「パスコWEBブース」
https://www.pasco.co.jp/i-con/event/web01/?utm_source=2010_prt

■紹介中のコンテンツ

「はかる技術」「はかるを支える技術」「データマネジメントサービス」の3つのカテゴリで、さまざまな技術とサービスを紹介している。



清水建設、高強度・高靱性の繊維補強モルタル

「ラクツム (LACTM) を開発、人手不足に対応

清水建設(株)は、3Dコンクリートプリンティングによる構造体を兼ねた柱型枠「埋設型枠」の造形を目的に、高強度・高靱性の繊維補強モルタル「ラクツム (LACTM)」を開発した。

建設業界では慢性的な人手不足が懸念される中、特にRC造の施工では、省力化・省人化が喫緊の課題となっている。そのキーとなるのが部材のプレキャスト化。3Dコンクリートプリンティングによる埋設型枠の施工は、プレキャスト化の概念を現場施工に採り入れた新たなソリューションと言えるもの。

ラクツムの構成材料には、通常のもルタルに用いるセメントと砂のほか、長さ6mmの合成短繊維、高性能減水剤、シリカフュームを付加している。これらの素材は順に、モルタルの粘性付与と高靱性化、凝結時間の制御、高強度化に寄与する。実験では、プリンティング装置が幅2~4cm、厚さ0.7cm、秒速10cmの範囲でラクツムを押し出していけば、フレッシュな状態でも形状を保持したまま高さ2.1mの実大規模の柱型枠を約2時間で造形することができた。

アライオートオークション、11月度の開催日程

開催曜日、各会場、オークション名の紹介

アライオートオークショングループ(荒井商事(株): ☎03-5204-2520、FAX03-5204-2370)の「2020年11月度」における各会場・オークション開催スケジュールは下表のとおり。

曜日	月日	開催数	名称
----	----	-----	----

■アライバイクオークション

火曜 開催	11月3日	2090	レギュラーBA
	11月10日	2091	レギュラーBA
	11月17日	2092	スペシャルBA
	11月24日	2093	レギュラーBA

■仙台

火曜 開催	11月3日	1386	レギュラーAA
	11月10日	1387	ディーラー協賛記念AA
	11月17日	1388	ビッグ記念AA
	11月24日	1389	オールJU東北リレー記念AA

■アライ建機

火曜 開催	11月3日	8177	アライ建機オークション
	11月10日	8178	アライ建機オークション(福岡ヤード、仙台ヤード)
	11月17日	8179	アライ建機オークション(レンタルリース会社出品コーナー)
	11月24日	8180	アライ建機オークション(福岡ヤード、仙台ヤード)

■小山4輪

木曜 開催	11月5日	1612	AI-NET推奨月間 通常AA
	11月12日	1613	JU関連協オタムリレーAA
	11月19日	1614	AI-NET推奨月間 通常AA
	11月26日	1615	AI-NET推奨月間 プレミアム記念AA

■バイサイド4輪

金曜 開催	11月6日	1520	MAZDA協賛記念AA
	11月13日	1521	輸入車正規ディーラー協賛記念AA
	11月20日	1522	SUBARUディーラー協賛記念AA
	11月27日	1523	JADRI協賛記念AA

■小山パントラ

土曜 開催	11月7日	6287	良質トラック祭り!!パントラオークション
	11月14日	6288	良質トラック祭り!!パントラオークション
	11月21日	6289	良質トラック祭り!!パントラオークション
	11月28日	6290	良質トラック祭り!!パントラオークション

(注) BA=バイクオークション、AA=オートオークション

コマツ、10月1日付「組織変更」と「人事異動」

新職、旧職、継続職、氏名(16名)の紹介

コマツは、2020年10月1日付で「組織変更」及び「人事異動」を行った。

【一般人事】[2020年10月1日付]

新職	旧職	継続職	氏名
▽管理部IFRS導入準備グループ主幹	(IFRS導入準備室長)	管理部国際税務グループ主幹	深津 範寿
▽CTO室主幹技師	(開発本部電動化開発センター電動化企画グループGM)		千葉 貞一郎
▽開発本部業務部主幹技師	(開発本部車両第三開発センターロード開発グループGM)		堤 克弘
▽開発本部業務部主幹技師	(開発本部業務部管理グループGM)		江頭 祐一
▽開発本部業務部管理グループGM	(開発本部業務部規制・標準グループチーム長)	開発本部業務部規制・標準グループGM	新宅 章治
▽開発本部車両第一開発センター第一開発グループGM	(開発本部車両第一開発センターダンプ第二開発グループGM)		田中 哲
▽開発本部車両第一開発センター第二開発グループGM	(コマツドイン有限公司 Deputy General Manager)		河上 隆志
▽開発本部車両第一開発センター第三開発グループGM	(開発本部車両第一開発センターダンプ第一開発グループGM)		金澤 信一
▽開発本部車両第三開発センターロード開発グループGM	(開発本部車両第一開発センター大型ロード開発グループGM)		松本 智
▽開発本部電動化開発センター電動化企画グループGM	(開発本部電動化開発センターインバータ開発グループGM (兼)チーム長)		吉田 慎
▽開発本部電動化開発センターインバータ開発グループGM	(開発本部電動化開発センター蓄電・システム開発グループGM (兼)チーム長)		宗田 昭彦
▽開発本部電動化開発センター蓄電・システム開発グループGM (兼)チーム長	(開発本部電動化開発センターインバータ開発グループチーム長)		長野 隆生
▽生産本部氷見工場鑄造再編準備室主幹	(生産本部茨城工場生産部長)		白阪 文貴
▽生産本部茨城工場管理部副部長(兼)企画課長	(英国コマツ株式会社 Deputy MD)		辻 秀人
▽生産本部茨城工場生産部長	(生産本部茨城工場生産部担当部長 (兼)管理部担当部長)		松本 泰一
▽英国コマツ株式会社 Deputy MD	(生産本部大阪工場生産部大型組立課長 (兼)六甲生産課長)		宮本 浩朗

【組織変更】

(1)「IFRS導入準備室」を廃止し、その機能を新たに管理部に新設した「IFRS導入準備グループ」に取り込む。

(2) 開発本部車両第一開発センター「ダンプ第一開発グループ」「ダンプ第二開発グループ」「大型ローダ開発グループ」を開発本部車両第一開発センター「第一開発グループ」「第二開発グループ」「第三開発グループ」に再編。

クボタ、NVIDIA社と戦略的パートナーシップ

農業機械の自動運転分野で、日本の農業に貢献へ

(株)クボタ(本社：大阪市浪速区、社長：北尾裕一氏)と、世界有数のAIコンピューティングの技術を持つエヌビディア コーポレーション(本社：米国カリフォルニア州、以下「NVIDIA」)は、農業機械の自動運転分野において、戦略的パートナーシップを結んだ。

自動運転農機の開発を加速し、農業人口減少が続く日本農業の持続に貢献していく。

【背景と狙い】

日本国内の農業は高齢化に伴う離農が増える一方で、農作業の委託、経営効率化のための農地集積などにより営農規模の拡大が進んでおり、自動運転農機の普及が期待されている。

同社は、これまでGPSを活用した有人監視下での無人運転が可能なトラクタを発売するなど自動運転農機の開発を進めてきたが、今後さらに、天候や生育状況などのデータから適切な農作業を判断し、適時に実行に移すことまでできる次世代の完全無人農機を実現すべく研究を進めている。

次世代型無人農機の実現には、周囲の状況を正確に把握する「目」と、瞬時かつ高度に次の動作を判断する知能化が必要であり、それには車載型で遅延の無い「エッジAI」での画像認識が欠かせない。

同社は、高い計算処理能力を持つGPUとそれをを用いたAI開発プラットフォームを提供しているNVIDIAと連携して「エッジAI」の技術を高めてきた。今般の戦略的パートナーシップ締結により連携を強化し、さらなる開発のスピードアップを図っていく。



Lifting your dreams



プロモーション
動画公開中!

新たなブームが創出する
優れた機動力と広がる作業領域。
最新鋭エクセレント・モデル

誕生。

320XTG

バスケット積載荷重：
200kgまたは2名
最大地上高：32.0m
最大作業半径：17.0m
架装対象車：4.0t車クラス

限定中型免許対応
(車両総重量8t未満)

*EXcellent
model*



- 超軽量5段同時伸縮ブームを採用
- 新設計21面体ブームを採用
- 車両寸法・車両重量は27mクラスと同等

SKYBOY

AT-320XTG

あなたの「TADANO」という選択が、いつも素晴らしい成果を生むために。

株式会社 タダノ

本 社 / 香川県高松市新田町甲34番地 TEL.(087)839-5555(代表)

北海道支店 011(861)9030
東北支店 022(288)5550
北陸支店 076(436)1555
関東支店 048(780)7711

東京支店 03(3621)7790
中部支店 0586(76)1181
関西支店 072(221)2727
四国支店 087(839)5777

中国支店 082(884)0255
九州支店 092(503)7821

タダノ高所作業車「AT-320XTG」販売好調

新設計の21面体ブーム、広い作業領域を確保

本年3月の発売以来、好調な販売が続いている(株)タダノ製の高所作業車スカイボーイ「AT-320XTG」(最大地上高32.0m)を紹介する。

本機は、新設計の21面体ブームを採用しているのに加え、優れた機動力ならびに広い作業領域を有している新鋭機。



■「AT-320XTG」

〔高所作業車 スカイボーイ AT-320XTG 特長〕

①クラス最大の作業領域

8 t 限定中型免許枠でありながら、クラス最高の地上高32.0mと、クラス最大の作業半径17.0mを誇る。

- ・クラス最大の地上高
最大地上高:32.0m
- ・クラス最大の作業半径
最大作業半径:17.0m



※限定中型免許(車両総重量8 t 未満) クラスとして

②コンパクトな車体で、27mクラスの機動性

車両寸法・車両重量は27mクラスと同等。27mクラスと変わらないコンパクトな車体での機動性が、活躍の場を広げる。

③新設計21面体ブーム



国産初の超軽量21面体ブームを採用。軽量化とたわみを抑える高剛性を両立させた高張力鋼板の大断面ブームが、先進の制御技術とともに作業の快適性を高める。

④超軽量5段同時伸縮ブーム

高所作業車では国産初5段同時伸縮ブームを採用。技術の粋を結集した新型ブームが、高所作業車の新境地を拓く。

⑤新型AMCを搭載

テレマティクスや安全装置の拡充などの各種機能充実のために新型AMCを搭載。先進の機能と制御を支える。

⑥垂直・水平移動と斜め上下移動

ブーム伸縮・起伏・旋回、バスケット首振り動作を協調制御して、あらゆる方向に直線移動する。また2本のレバーの併用操作で、斜め上下移動も可能。

⑦アイドリングストップ機能を搭載

アイドリングストップ機能は、操作に応じてエンジンが自動停止、スムーズに再始動。CO₂排出や燃料消費削減、アイドリング騒音の低減を実現する。

⑧テレマティクスWEB情報サービス「HELLO-NET」

大型クレーン・高所作業車で運用中の「テレマティクス」を標準装備。

「HELLO-NET」で車両の稼働状況や位置情報・保守管理をインターネットでサポートする。

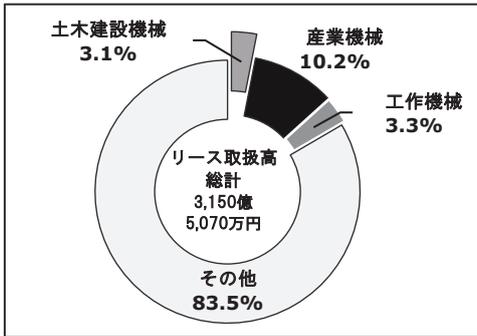
■ 主要諸元

		AT-320XTG
バスケット	積載荷重	200kg又は2名
	最大地上高	32.0m
	最大作業半径	17.0m
	内寸法(長さ×幅×深さ)	0.7m × 1.2m × 0.96m
バスケット装置	スイング角度	左 97°~右103°
	バスケット	パイプ製
	自動水平装置	複動油圧シリンダ上下連動式
	スイング装置	電動モータ駆動歯車減速式
ブーム	リモコン装置	電気式(有線)
	起伏角度/上げ速度	-12°~82°/50s
	長さ/伸ばし速度	8.00m~30.52m/77s
	旋回角度/速度	360°連続/1.0min-1rpm
	形式	5段油圧同時伸縮式、多角形断面溶接構造
	起伏装置	複動油圧シリンダ直押し式
	伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し式及びワイヤロープ式
油圧ポンプ	油圧ポンプ	ギヤポンプ
	作動油タンク容量	約110L
アウトリガ	アウトリガ	全油圧式H型、箱形断面溶接構造、スライド・ジャッキ各個操作装置付。 最大: 4.4m、中間2: 3.6m、中間1: 2.84m、最小: 1.94m
	最大ジャッキ反力	4,800kg
操作装置	上部【バスケット部】	垂直・水平移動、ブーム旋回、ブーム伸縮、ブーム起伏、バスケットスイング、ブーム自動格納、エンジン始動・停止、アクセル(2速、オートアクセル)、緊急停止、フットスイッチ、アイドリングストップ入・切、非常用ポンプ、垂直・水平一個別切替(AMC限界、緊急停止、垂直・水平選択、個別選択、車両バッテリー電圧監視の各モニタ)
	旋回台部	ブーム旋回、ブーム伸縮、ブーム起伏、ブーム自動格納、アクセル(2速、オートアクセル)、緊急停止(表示灯付)、非常用ポンプ、非常用スイッチ、バスケット水平調整、下部優先スイッチ
	下部【アウトリガ部】	アウトリガ張出・格納、エンジン始動・停止、アクセル(2速、オートアクセル)、非常用ポンプ、緊急停止(表示灯付)
制御装置	垂直・水平移動装置、起伏・旋回速度制御装置、緩起動・緩停止装置、ストロークエンドクッション装置、バスケット・ブーム自動格納装置、オートアクセル装置(レバー及びスイッチ操作に連動)、アイドリングストップ装置	
安全装置	(AMC)過負荷防止装置[ブーム干涉防止機能付、自己診断機能付]、墜落制止用器具用ロープ掛け、フットスイッチ(バスケット部)、操作レバーガード、非常用ポンプ、緊急停止装置(表示灯付)、ジャッキインタロック装置、ブームインタロック装置、アウトリガインジケータ、油圧シリンダロック装置、シフトレバーインタロック装置、パーキングブレーキ警報装置、PTO切り忘れ警報装置、油圧安全弁、水準器	
装備品	積算計(アワメータ)、テレマティクス用通信端末	
標準付属品	盤木(ゴム製)、タイヤ歯止め(樹脂製)	
オプション	作業灯(バスケット部)、100V電源取出口(定格100V-10A)、タッチスイッチ、墜落制止用器具、下部比例制御操作装置、工具、グリースポンプ、盤木(木製)、タイヤ歯止め(ゴム製)、黄色マーカランプ、アウトリガ操作部照明、排出ガス浄化装置警報(バスケット部)、手すりガード	
架装対象車	4.0t車クラス	

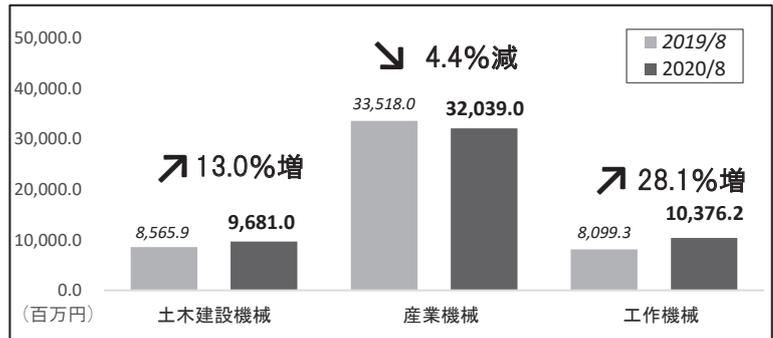
◆ 2020年8月 リース統計、土木建設機械リース取扱高97億円 (前年同月比13.0%増) ◆

	2020/8		2020年累計 (20/1~20/8)		2020年度累計 (20/4~20/8)	
	件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
リース総取扱高	130,071	315,050.7	1,203,081	3,157,262.3	664,882	1,692,208.7
土木建設機械	1,079	9,681.0	8,543	85,176.3	4,781	47,377.8
産業機械	3,087	32,039.0	40,120	303,885.4	13,895	162,702.8
工作機械	833	10,376.2	3,469	67,366.7	2,099	36,017.0

機種別リース取扱高 構成比



機種別リース取扱高 前年同月比較



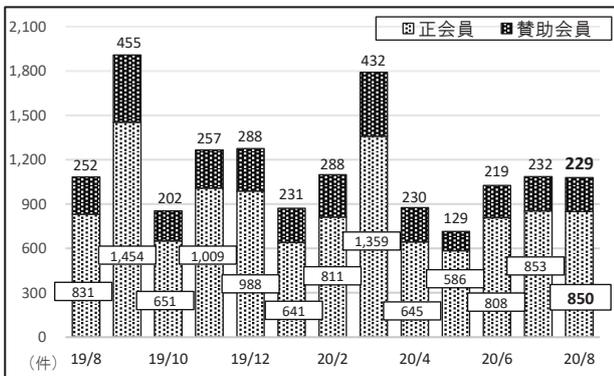
【土木建設機械】リース取扱高

	2020/8		2020年累計 (20/1~20/8)		2020年度累計 (20/4~20/8)	
	件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
正会員	850	7,916.7	6,553	68,342.8	3,742	38,340.0
賛助会員	229	1,764.3	1,990	16,833.5	1,039	9,037.8
正・賛助会員合計	1,079	9,681.0	8,543	85,176.3	4,781	47,377.8

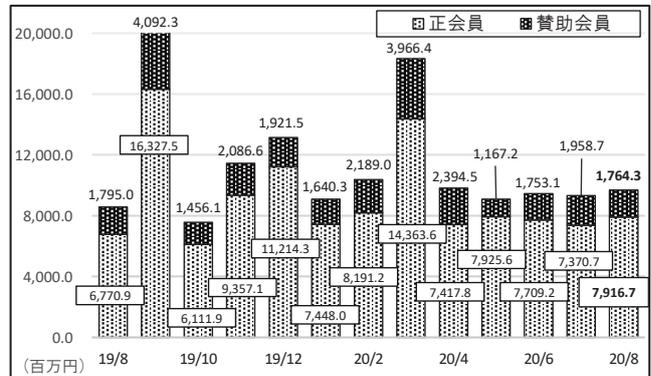
【土木建設機械】設備投資額

	2020/8		2020年累計 (20/1~20/8)		2020年度累計 (20/4~20/8)	
	件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
正会員	850	8,461.8	6,553	74,158.0	3,742	40,536.5
賛助会員	229	2,101.1	1,990	19,907.9	1,039	10,173.1
正・賛助会員合計	1,079	10,562.9	8,543	94,065.9	4,781	50,709.6

土木建設機械リース取扱高 件数推移(月次)



土木建設機械リース取扱高 金額推移(月次)

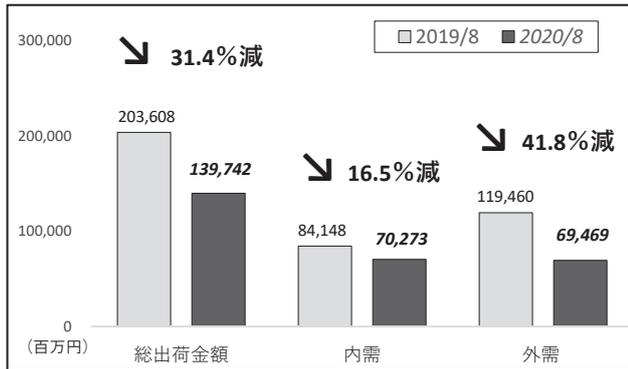


調査対象企業数	正会員：86	賛助会員：122 (149社中)	合計：208
---------	--------	------------------	--------

出典：(公社)リース事業協会「リース統計」
* 単位未満を四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

◆ 2020年8月 建設機械出荷金額統計、総出荷金額1,397億円(前年同月比31.4%減) ◆

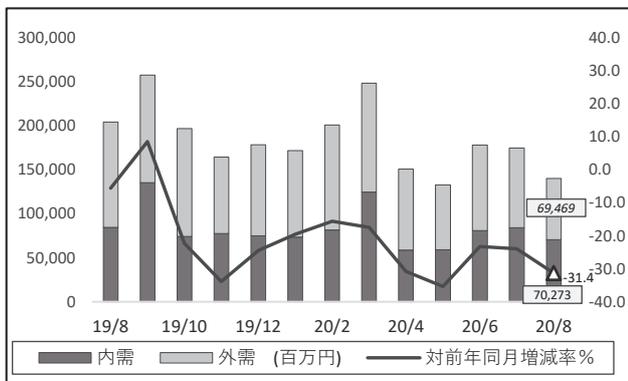
建設機械出荷金額 前年同月比較



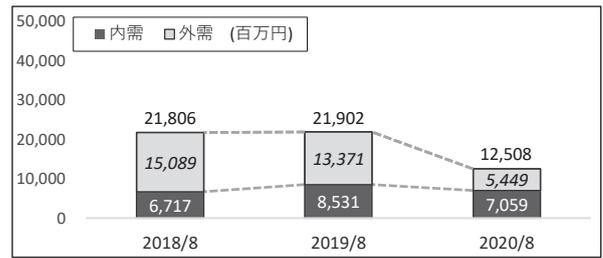
【外需】地域別出荷動向

オセアニア	11カ月振り増加
中近東(エジプトを含む)	2カ月連続増加
アジア(中国を除く)	7地域で減少 (前年同月比)
中国	
欧州	
アフリカ	
北米	
中南米	
CISその他東欧	

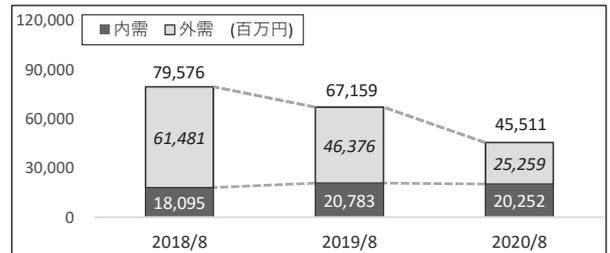
建設機械出荷金額及び前年同月増減率の推移(月次)



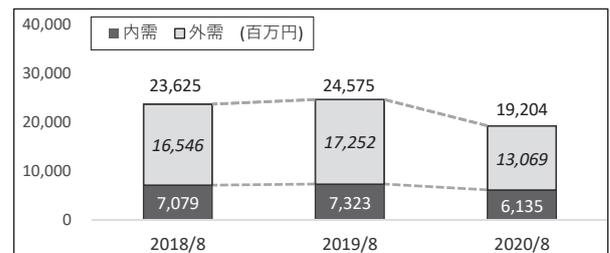
トラクタ 出荷金額 同月比較



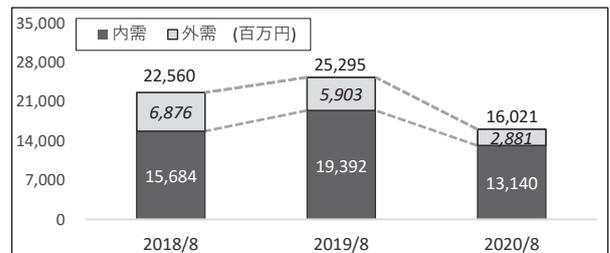
油圧ショベル 出荷金額 同月比較



ミニショベル 出荷金額 同月比較



建設用クレーン 出荷金額 同月比較



【月単位統計機種】国内出荷台数

	2020年8月		2020年累計(20/1~20/8)		2020年度累計(20/4~20/8)	
	出荷台数	対前年同月増減率(%)	出荷台数	対前年同期増減率(%)	出荷台数	対前年同期増減率(%)
油圧ショベル	1,769	△ 9.7	15,328	△ 0.4	8,607	△ 1.0
ミニショベル	2,091	△ 9.4	17,226	△ 5.3	10,130	△ 3.4
ホイールローダ	584	△ 27.3	5,104	△ 14.8	2,501	△ 21.3
クローラクレーン	33	△ 25.0	268	△ 5.3	142	△ 9.6
ラフテレーンクレーン	94	△ 35.2	984	△ 20.8	434	△ 29.0
アスファルトフィニッシャ	37	8.8	306	3.7	192	6.1
合計	4,608	△ 13.0	39,216	△ 5.2	22,006	△ 5.6

出典：(一社)日本建設機械工業会「建設機械出荷金額統計」

【建設機械 機種別出荷金額】

		2020年8月		2020年累計(20/1~20/8)		2020年度累計(20/4~20/8)	
		出荷金額(百万円)	対前年同月増減率(%)	出荷金額(百万円)	対前年同期増減率(%)	出荷金額(百万円)	対前年同期増減率(%)
トラクタ	内需	7,059	△ 17.3	61,020	△ 6.3	32,985	△ 8.1
	外需	5,449	△ 59.2	72,400	△ 40.8	44,146	△ 37.0
	計	12,508	△ 42.9	133,420	△ 28.8	77,131	△ 27.2
油圧ショベル	内需	20,252	△ 2.6	185,468	2.2	107,274	3.2
	外需	25,259	△ 45.5	293,812	△ 42.9	155,171	△ 48.8
	計	45,511	△ 32.2	479,280	△ 31.2	262,445	△ 35.5
ミニショベル	内需	6,135	△ 16.2	54,997	△ 3.2	31,418	△ 6.7
	外需	13,069	△ 24.2	138,165	△ 16.8	75,562	△ 27.1
	計	19,204	△ 21.9	193,162	△ 13.3	106,980	△ 22.1
建設用クレーン	内需	13,140	△ 32.2	120,559	△ 13.3	59,601	△ 22.4
	外需	2,881	△ 51.2	47,837	△ 19.0	25,048	△ 29.5
	計	16,021	△ 36.7	168,396	△ 15.0	84,649	△ 24.7
道路機械	内需	2,303	△ 17.6	25,654	18.6	13,638	9.9
	外需	1,046	△ 37.1	12,189	△ 32.6	6,494	△ 37.9
	計	3,349	△ 24.9	37,843	△ 4.7	20,132	△ 11.9
コンクリート機械	内需	3,329	27.9	20,620	△ 6.7	11,667	△ 5.4
	外需	40	△ 88.5	594	△ 40.2	318	△ 58.6
	計	3,369	14.2	21,214	△ 8.2	11,985	△ 8.6
基礎機械	内需	3,020	△ 52.6	24,352	△ 21.3	13,303	△ 27.3
	外需	356	△ 78.6	3,082	△ 13.4	1,976	△ 25.9
	計	3,376	△ 58.0	27,434	△ 20.5	15,279	△ 27.1
油圧ブレーカ 圧砕機	内需	1,354	△ 19.5	12,556	△ 6.6	7,163	△ 10.7
	外需	461	△ 23.5	4,967	△ 20.8	2,510	△ 29.5
	計	1,815	△ 20.5	17,523	△ 11.1	9,673	△ 16.5
その他の 建設機械	内需	4,234	△ 21.0	43,217	△ 9.2	24,744	△ 12.7
	外需	9,015	△ 45.0	90,741	△ 35.2	50,453	△ 40.9
	計	13,249	△ 39.1	133,958	△ 28.7	75,197	△ 33.9
本体合計	内需	60,826	△ 18.7	548,443	△ 5.1	301,793	△ 8.5
	外需	57,576	△ 44.4	663,787	△ 35.6	361,678	△ 41.2
	計	118,402	△ 33.6	1,212,230	△ 24.7	663,471	△ 29.8
補給部品	内需	9,447	1.5	83,074	3.7	50,547	1.9
	外需	11,893	△ 25.2	98,415	△ 33.4	60,343	△ 34.4
	計	21,340	△ 15.3	181,489	△ 20.4	110,890	△ 21.7
総合計	内需	70,273	△ 16.5	631,517	△ 4.1	352,340	△ 7.1
	外需	69,469	△ 41.8	762,202	△ 35.4	422,021	△ 40.3
	計	139,742	△ 31.4	1,393,719	△ 24.2	774,361	△ 28.7

出典：(一社)日本建設機械工業会「建設機械出荷金額統計」

SAKAI®

つくる、道がある。 つなぐ、世界がある。



舗装用締固め機械

タイヤローラ
TZ703

振動コンバインドローラ
TW504

マカダムローラ
R2-4

土工用締固め機械



SV900DV-1



SV513D

小型締固め機械



ハンドガイドローラ
HV520-620



プレートコンパクタ
PC63



ランマ
RS55E

SKW 酒井重工業株式會社



酒井重工業株式会社は品質マネジメントシステム
ISO9001の認証を取得しております。

本社 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-8 清和ビル5F

TEL. 03-3434-3401(代)

お問い合わせ、資料請求は dmsales@sakainet.co.jpまで

www.sakainet.co.jp

【2020年7月 建設機械輸入通関実績(確報値)】

No.1

		総輸入高			アメリカ合衆国		
		2020年7月			2020年7月		
		輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)	輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)
エキスカベータ (ショベル)	全旋回	25	246,652	198,029	0	0	0
	非旋回	3	1,145	1,161	3	1,145	1,161
ホイールローダ等		222	1,913,743	1,724,982	4	33,154	31,570
ブルドーザ	クローラ式	22	396,959	428,920	16	228,731	250,161
	その他	0	0	0	0	0	0
クレーン	クレーン車	13	1,331,180	1,591,730	1	7,879	5,063
	ホイールクレーン	1	87,657	79,949	0	0	0
	クローラクレーン	2	1,569,640	1,235,199	0	0	0
	トラック搭載用クレーン	14	40,154	60,855	1	12,850	23,938
モータグレーダ(地ならし機)		7	120,686	146,352	0	0	0
ロードローラ・突固用機械		42	180,908	158,061	1	55,313	60,755
杭打・杭抜機械		7	240,859	437,090	0	0	0
除雪機械		1	405	595	0	0	0
コールカッター、削岩機、トンネル掘削機	自走	0	0	0	0	0	0
	非自走	0	0	0	0	0	0
その他の穿孔用機械 又は掘削用機械	自走	2	41,520	72,201	1	5,520	19,043
	非自走	13	8,879	15,910	1	1,968	4,661
移動・地ならし・削り・突固・ 採掘用機械	自走	2	10,000	17,543	0	0	0
	突固用以外 非自走	349	19,087	8,553	0	0	0
突固用機械		565	29,138	35,149	0	0	0
コンクリートポンプ		10	95,878	175,404	6	30,618	91,797
コンクリート・モルタル混合機		1,183	61,936	41,800	0	0	0
土木・建築用機械		46	156,195	298,714	22	540	4,297
不整地用ダンプトラック		3	-	89,041	0	-	0
本体計		2,532	6,552,621	6,817,238	56	377,718	492,446
部分品 (kg)	バケット、ショベル、グラブ、グリッブ	-	583,288	227,297	-	0	0
	ブルドーザブレード	-	1,796	319	-	0	0
	掘削、穿孔用機械	-	1,067,637	765,748	-	11,242	29,600
	クレーン	-	3,562,713	964,217	-	2,134	7,963
	その他の建設機械	-	31,911,479	8,485,914	-	176,931	150,809
部分品計		-	37,126,913	10,443,495	-	190,307	188,372
輸入合計(本体計+部分品計)		-	43,679,534	17,260,733	-	568,025	680,818

【2020年7月 建設機械 輸入価額上位3カ国】

エキスカベータ(ショベル) 全旋回				
	輸入相手先国	輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)
1	中華人民共和国	20	110,432	78,993
2	ドイツ	2	64,220	77,062
3	大韓民国	3	72,000	41,974

ブルドーザ〔クローラ式〕				
	輸入相手先国	輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)
1	アメリカ合衆国	16	228,731	250,161
2	ブラジル	3	95,778	101,647
3	フランス	3	72,450	77,112

ホイールローダ等				
	輸入相手先国	輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)
1	英国	195	1,504,370	1,385,668
2	中華人民共和国	19	367,420	298,029
3	アメリカ合衆国	4	33,154	31,570

トラック搭載用クレーン				
	輸入相手先国	輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)
1	ポーランド	12	25,280	32,312
2	アメリカ合衆国	1	12,850	23,938
3	オーストリア	1	2,024	4,605

※輸入価額が高い国順に掲載。輸入価額が同額の場合、輸入数量(台)→輸入数量(kg)の順に掲載。

【2020年7月 建設機械輸入通関実績(確報値)】

No.2

		中華人民共和国			ドイツ		
		2020年7月			2020年7月		
		輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)	輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)
エキスカベータ (ショベル)	全旋回	20	110,432	78,993	2	64,220	77,062
	非旋回	0	0	0	0	0	0
ホイールローダ等		19	367,420	298,029	0	0	0
ブルドーザ	クローラ式	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
クレーン	クレーン車	0	0	0	12	1,323,301	1,586,667
	ホイールクレーン	0	0	0	1	87,657	79,949
	クローラクレーン	0	0	0	2	1,569,640	1,235,199
	トラック搭載用クレーン	0	0	0	0	0	0
モータグレーダ(地ならし機)		0	0	0	1	8,306	4,476
ロードローラ・突固用機械		40	114,930	88,872	1	10,665	8,434
杭打・杭抜機械		3	22,300	13,147	0	0	0
除雪機械		0	0	0	1	405	595
コールカッター、削岩機、 トンネル掘削機	自走	0	0	0	0	0	0
	非自走	0	0	0	0	0	0
その他の穿孔用機械 又は掘削用機械	自走	0	0	0	0	0	0
	非自走	0	0	0	0	0	0
移動・地ならし・削り・突固・ 採掘用機械	自走	0	0	0	2	10,000	17,543
	突固用以外 非自走	347	19,047	7,749	2	40	804
突固用機械		0	0	0	4	1,620	2,856
コンクリートポンプ		0	0	0	0	0	0
コンクリート・モルタル混合機		1,159	56,896	15,920	0	0	0
土木・建築用機械		1	230	282	12	110,823	235,640
不整地用ダンプトラック		0	-	0	0	-	0
本体計		1,589	691,255	502,992	40	3,186,677	3,249,225
部分品 (kg)	バケット、ショベル、グラブ、グリッパ	-	390,264	119,761	-	36,490	27,668
	ブルドーザブレード	-	1,796	319	-	0	0
	掘削、穿孔用機械	-	390,202	251,073	-	87,701	209,145
	クレーン	-	2,163,507	382,638	-	12,857	46,168
	その他の建設機械	-	24,522,122	5,731,908	-	163,760	133,702
部分品計		-	27,467,891	6,485,699	-	300,808	416,683
輸入合計(本体計+部分品計)		-	28,159,146	6,988,691	-	3,487,485	3,665,908

【2020年7月 建設機械 輸入価額上位3カ国】

コンクリートポンプ				
	輸入相手先国	輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)
1	アメリカ合衆国	6	30,618	91,797
2	トルコ	2	34,200	45,895
3	インド	2	31,060	37,712

杭打・杭抜機械				
	輸入相手先国	輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)
1	オランダ	4	218,559	423,943
2	中華人民共和国	3	22,300	13,147
3				

土木・建築用機械				
	輸入相手先国	輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)
1	ドイツ	12	110,823	235,640
2	大韓民国	1	42,199	39,974
3	ベルギー	1	760	9,590

不整地用ダンプトラック				
	輸入相手先国	輸入数量(台)	輸入数量(kg)	輸入価額(千円)
1	英国	2	-	54,490
2	インド	1	-	34,551
3				

※輸入価額が高い国順に掲載。輸入価額が同額の場合、輸入数量(台)→輸入数量(kg)の順に掲載。

【2020年8月 建設機械

輸出価額上位10カ国】

No. 1

1. ミニショベル〔全旋回式〕(中古)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	38	42	10.5
輸出数量(台)	1,507	1,272	△ 15.6
輸出数量(kg)	4,745,766	4,000,412	△ 15.7
輸出価額(千円)	1,296,076	1,028,693	△ 20.6

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	ベトナム	316	1,217,674	239,665
2	中華人民共和国	90	230,350	107,794
3	台湾	65	248,945	102,508
4	ロシア	123	358,930	95,552
5	香港	62	175,590	75,189
6	タイ	101	336,703	69,227
7	フィリピン	90	284,851	67,499
8	スリランカ	96	296,296	50,175
9	チリ	41	122,295	26,567
10	マレーシア	37	107,000	23,883

3. 油圧ショベル〔全旋回式〕(中古)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	27	22	△ 18.5
輸出数量(台)	1,320	1,280	△ 3.0
輸出数量(kg)	17,543,998	18,591,976	6.0
輸出価額(千円)	4,247,611	4,175,544	△ 1.7

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	香港	175	3,591,300	881,509
2	ベトナム	318	4,194,197	774,852
3	台湾	174	2,927,595	713,656
4	バングラデシュ	163	1,918,090	346,125
5	タイ	96	1,285,545	309,171
6	フィリピン	96	1,269,240	305,325
7	中華人民共和国	32	568,590	143,296
8	カンボジア	38	572,573	143,029
9	ミャンマー	45	506,231	139,412
10	マレーシア	44	595,790	126,187

5. ホイールローダ等(中古)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	37	33	△ 10.8
輸出数量(台)	568	623	9.7
輸出数量(kg)	3,990,398	4,919,630	23.3
輸出価額(千円)	943,049	1,120,048	18.8

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	エジプト	158	860,850	283,050
2	アラブ首長国連邦	84	1,287,312	263,676
3	タイ	83	926,763	186,381
4	フィリピン	54	480,323	103,983
5	台湾	35	345,940	69,847
6	ベトナム	51	346,349	59,766
7	スリランカ	38	173,350	35,359
8	カンボジア	37	135,210	29,304
9	ニュージーランド	12	53,605	25,339
10	マレーシア	8	68,860	10,366

2. ミニショベル〔全旋回式〕(新品)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	37	29	△ 21.6
輸出数量(台)	5,430	3,892	△ 28.3
輸出数量(kg)	17,294,772	12,252,002	△ 29.2
輸出価額(千円)	14,994,821	10,735,610	△ 28.4

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	アメリカ合衆国	1,327	4,941,072	4,499,603
2	オランダ	556	1,601,123	1,523,278
3	オーストラリア	338	1,104,114	770,918
4	タイ	245	945,195	699,127
5	大韓民国	298	725,345	584,187
6	カナダ	117	451,080	390,432
7	オーストリア	128	326,535	369,196
8	中華人民共和国	215	458,700	330,548
9	フランス	167	326,200	322,493
10	ドイツ	126	282,585	321,094

4. 油圧ショベル〔全旋回式〕(新品)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	53	45	△ 15.1
輸出数量(台)	3,177	1,855	△ 41.6
輸出数量(kg)	65,005,491	32,536,505	△ 49.9
輸出価額(千円)	36,461,932	19,709,152	△ 45.9

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	アメリカ合衆国	523	8,782,819	5,441,841
2	オーストラリア	185	3,682,105	2,085,946
3	オランダ	181	2,229,047	1,516,964
4	英国	162	2,365,632	1,385,744
5	オーストリア	169	1,546,416	1,245,423
6	ドイツ	153	1,625,803	1,175,596
7	ロシア	45	1,824,725	873,507
8	トルコ	48	1,595,682	729,580
9	ベトナム	6	587,711	430,419
10	ガーナ	1	266,017	416,171

6. ホイールローダ等(新品)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	25	19	△ 24.0
輸出数量(台)	2,357	1,748	△ 25.8
輸出数量(kg)	13,165,653	9,732,737	△ 26.1
輸出価額(千円)	12,610,243	9,457,295	△ 25.0

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	アメリカ合衆国	1,505	7,280,780	7,434,324
2	オーストラリア	85	863,522	664,965
3	カナダ	74	281,260	265,625
4	ロシア	14	286,790	199,458
5	ウズベキスタン	2	130,198	146,648
6	トルコ	8	199,950	145,676
7	タイ	2	112,374	103,873
8	サウジアラビア	7	112,550	87,324
9	オランダ	7	101,560	82,898
10	イタリア	12	60,790	63,086

※輸出価額が高い国順に掲載。輸出価額が同額の場合、輸出数量(台)→輸出数量(kg)の順に掲載。

【2020年8月 建設機械

輸出価額上位10カ国】

No. 2

7. ブルドーザ〔クローラ式〕(中古)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	15	16	6.7
輸出数量(台)	196	161	△17.9
輸出数量(kg)	1,675,418	1,175,662	△29.8
輸出価額(千円)	569,066	349,288	△38.6

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	ベトナム	63	378,442	82,475
2	カンボジア	40	180,958	58,415
3	ミャンマー	5	79,670	42,253
4	ニュージーランド	4	46,910	42,210
5	フィリピン	12	156,720	36,244
6	タイ	9	86,890	21,393
7	ロシア	6	65,640	15,063
8	インドネシア	7	29,120	13,183
9	台湾	5	43,930	12,405
10	エジプト	2	30,417	7,700

9. ラフテレーンクレーン(中古)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	12	18	50.0
輸出数量(台)	86	79	△8.1
輸出数量(kg)	2,167,945	1,930,791	△10.9
輸出価額(千円)	851,520	735,306	△13.6

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	大韓民国	8	323,575	321,245
2	タイ	20	455,180	122,716
3	フィリピン	11	271,685	84,072
4	ミャンマー	5	144,715	69,164
5	マレーシア	9	221,400	43,252
6	ベトナム	8	181,616	22,500
7	カンボジア	2	63,590	18,634
8	ロシア	2	48,440	12,190
9	マルタ	2	26,270	9,600
10	スリランカ	3	64,560	6,526

11. クローラクレーン(中古)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	11	14	27.3
輸出数量(台)	53	42	△20.8
輸出数量(kg)	1,407,060	1,346,550	△4.3
輸出価額(千円)	304,642	583,565	91.6

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	オランダ	3	518,840	351,293
2	ベトナム	9	453,000	82,974
3	フィリピン	4	113,350	63,928
4	台湾	9	184,990	53,092
5	マレーシア	1	31,900	9,500
6	オーストラリア	1	4,490	9,306
7	アメリカ合衆国	3	21,900	7,249
8	英国	3	2,700	1,570
9	カナダ	2	7,230	1,096
10	ロシア	1	1,800	1,070

8. ブルドーザ〔クローラ式〕(新品)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	15	15	0.0
輸出数量(台)	260	80	△69.2
輸出数量(kg)	6,999,799	2,344,569	△66.5
輸出価額(千円)	6,415,477	2,061,566	△67.9

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	インド	15	699,110	651,266
2	ロシア	15	545,102	417,185
3	アメリカ合衆国	13	211,571	215,231
4	オーストラリア	4	184,168	146,157
5	タイ	8	183,160	145,113
6	ウズベキスタン	2	147,680	144,974
7	ベルギー	6	137,277	132,827
8	フィリピン	8	56,340	56,378
9	大韓民国	1	30,585	30,800
10	南アフリカ共和国	2	43,490	30,430

10. ラフテレーンクレーン(新品)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	9	5	△44.4
輸出数量(台)	66	12	△81.8
輸出数量(kg)	2,952,575	658,961	△77.7
輸出価額(千円)	3,240,006	753,528	△76.7

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	アメリカ合衆国	3	233,847	315,205
2	オーストラリア	5	261,910	273,015
3	インドネシア	2	88,552	81,900
4	スリナム	1	37,075	43,000
5	台湾	1	37,577	40,408
6				
7				
8				
9				
10				

12. クローラクレーン(新品)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	14	8	△42.9
輸出数量(台)	58	44	△24.1
輸出数量(kg)	3,543,759	1,891,826	△46.6
輸出価額(千円)	2,193,722	1,337,026	△39.1

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	アメリカ合衆国	18	1,009,740	755,636
2	ケニア	2	383,230	188,500
3	オランダ	3	182,520	137,766
4	香港	1	224,900	88,394
5	スウェーデン	8	37,176	64,676
6	オーストラリア	9	25,060	62,422
7	英国	1	20,400	20,600
8	大韓民国	2	8,800	19,032
9				
10				

※輸出価額が高い国順に掲載。輸出価額が同額の場合、輸出数量(台)→輸出数量(kg)の順に掲載。

【2020年8月 建設機械

輸出価額上位10カ国】

No. 3

13. トラック搭載用クレーン

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	22	23	4.5
輸出数量(台)	538	471	△ 12.5
輸出数量(kg)	596,288	569,624	△ 4.5
輸出価額(千円)	262,308	307,653	17.3

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	ベトナム	147	144,452	78,160
2	サウジアラビア	25	57,840	57,783
3	ロシア	81	91,299	38,790
4	オーストラリア	9	17,985	28,322
5	タイ	38	48,508	21,879
6	アラブ首長国連邦	49	52,700	16,013
7	バーレーン	2	10,220	12,255
8	台湾	22	23,800	12,072
9	アメリカ合衆国	3	9,660	10,343
10	フィリピン	26	30,340	7,365

15. ロードローラ〔タイヤ式〕

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	15	11	△ 26.7
輸出数量(台)	78	71	△ 9.0
輸出数量(kg)	544,030	578,170	6.3
輸出価額(千円)	182,713	155,723	△ 14.8

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	タイ	42	349,230	59,974
2	オーストラリア	4	33,120	36,000
3	アメリカ合衆国	3	24,450	30,847
4	スリランカ	6	44,700	9,636
5	アラブ首長国連邦	4	38,420	5,760
6	インドネシア	2	17,100	3,610
7	台湾	2	17,950	3,432
8	フィリピン	4	24,100	2,830
9	カンボジア	2	17,600	2,140
10	パキスタン	1	8,500	1,235

17. 不整地用ダンプ(中古)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	30	31	3.3
輸出数量(台)	118	188	59.3
輸出数量(kg)	-	-	-
輸出価額(千円)	99,676	155,705	56.2

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	ウガンダ	38	-	30,856
2	フィリピン	11	-	13,774
3	ニュージーランド	8	-	13,690
4	バングラデシュ	15	-	11,433
5	アメリカ合衆国	7	-	11,377
6	アラブ首長国連邦	14	-	10,403
7	ロシア	10	-	6,100
8	タンザニア	7	-	6,075
9	ジャマイカ	4	-	5,712
10	カナダ	4	-	5,420

14. 突固用機械〔非自走式〕

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	17	20	17.6
輸出数量(台)	1,011	1,163	15.0
輸出数量(kg)	121,624	131,454	8.1
輸出価額(千円)	82,470	105,900	28.4

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	アメリカ合衆国	485	41,250	43,798
2	フランス	179	14,488	16,217
3	大韓民国	71	15,034	10,558
4	ニュージーランド	66	5,323	5,738
5	イタリア	45	3,795	5,089
6	オーストラリア	51	4,950	4,444
7	スリランカ	79	13,000	2,991
8	タイ	5	2,750	2,849
9	フィリピン	10	3,150	2,164
10	ドイツ	16	1,472	2,113

16. ロードローラ〔振動式〕

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	17	15	△ 11.8
輸出数量(台)	276	108	△ 60.9
輸出数量(kg)	672,586	348,047	△ 48.3
輸出価額(千円)	394,572	158,744	△ 59.8

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	アメリカ合衆国	9	47,880	48,965
2	フィリピン	36	106,535	30,786
3	大韓民国	6	19,676	24,544
4	ベトナム	19	42,441	11,738
5	タイ	5	32,240	9,992
6	ロシア	6	18,355	5,901
7	モンゴル	2	14,330	5,610
8	台湾	5	17,050	5,303
9	サモア	6	8,680	3,753
10	インドネシア	2	9,940	3,454

18. 不整地用ダンプ(新品)

	2019年8月	2020年8月	増減率(%)
輸出相手先国	17	9	△ 47.1
輸出数量(台)	190	112	△ 41.1
輸出数量(kg)	-	-	-
輸出価額(千円)	6,293,989	3,438,839	△ 45.4

	輸出相手先国	輸出数量(台)	輸出数量(kg)	輸出価額(千円)
1	アメリカ合衆国	50	-	1,474,277
2	オーストラリア	11	-	772,190
3	ロシア	8	-	377,575
4	ウズベキスタン	9	-	323,824
5	ベルギー	6	-	189,196
6	ベトナム	4	-	145,219
7	南アフリカ共和国	3	-	91,838
8	フランス	13	-	37,655
9	英国	8	-	27,065
10				

※輸出価額が高い国順に掲載。輸出価額が同額の場合、輸出数量(台)→輸出数量(kg)の順に掲載。



自動車部品・建機部品の調達物流専門の OLS(Otomo Logistics Service)はお客様の SCMの為に質の高い支援をいたします



★中部～東北
★広島～関東
翌日納入可能!!
リードタイム1日

お知らせ

- 2020. 1 大友ロジスティクスサービス(株)に社名変更致しました
- 2020. 3 京都営業所 (新設移転)
※京都第2倉庫は旧京都営業所に移転致しました。
- 2020. 3 滋賀第2倉庫 (開設)



京都営業所
新規移転開設!!



大友ロジスティクスサービス株式会社

〒135-0046 東京都江東区牡丹1-14-1 KDX門前仲町ビル2階 TEL.03-5245-3001(代) FAX.03-5245-3005 <https://www.otomo-logi.co.jp/>

北 上 営 業 所	0197-44-5518	伊 勢 崎 営 業 所	0270-40-3030	相 模 原 営 業 所	042-764-8221	京 都 第 2 倉 庫	075-603-1270
台 仙 福 新 諏 真 小 古 群 太	022-344-1544	埼 玉 営 業 所	0493-57-0320	富 山 営 業 所	0545-65-0400	神 戸 営 業 所	078-998-1051
	024-372-0000	ひ たち な か 営 業 所	029-264-2026	小 松 営 業 所	076-466-5331	神 戸 第 2 倉 庫	078-915-7007
	0258-24-2794	ひ たち な か 第 2 倉 庫	029-264-2026	豊 小 松 営 業 所	0761-74-3780	岡 山 営 業 所	086-805-6220
	0266-54-3550	土 浦 営 業 所	029-834-8250	小 豊 橋 営 業 所	0532-31-0801	岡 山 第 2 倉 庫	0826-72-6901
	0285-82-7093	千 葉 営 業 所	043-286-2067	安 小 豊 橋 第 2 倉 庫	0566-73-8117	岡 山 第 2 倉 庫	082-943-5590
	0285-20-3255	千 葉 第 2 倉 庫	043-215-3160	滋 賀 第 2 倉 庫	0568-79-3020	岡 山 第 2 倉 庫	0949-52-3200
	0296-30-2210	厚 木 営 業 所	046-295-4577	京 都 第 2 倉 庫	0749-49-5501	福 岡 営 業 所	
	0276-60-9288	東 名 厚 木 営 業 所	046-280-4603	京 都 第 2 倉 庫	0749-32-9150		
	0276-60-1170	相 模 原 愛 川 営 業 所	046-280-1260	京 都 第 2 倉 庫	075-320-5970		



For Earth, For Life
Kubota

必要なものをこの1台に。

現場で求められる機能はそれぞれ違う。「思い通りに」「もっと深く」「1台2役」「吊り上げて運ぶ」
現場が機械に多くを求めるなら、多くに応えるU-30へ。基本性能を高め、オプションを充実させて新登場。



NEW クボタミニバックホー
U-30-6α
U-35-6α

※写真はオプションを装着しています。

株式会社クボタ建機ジャパン 本社 〒556-8601 大阪市浪速区敷津東 1-2-47 TEL 06(6648)2120

株式会社クボタ 建設機械営業部 〒556-8601 大阪市浪速区敷津東 1-2-47

<http://www.kubotakenki.co.jp>

